

受付番号

2022-49

許可番号

大歯医倫 第 111255-0 号

研究課題名

舌トレーニング用具を用いた舌背挙上訓練時の位置付け部位の観察

研究責任者

覚道 昌樹

申請者

谷口 晃平

研究終了日

2025年3月31日

所属

有歯補綴咬合学講座

所属

歯学研究科

有歯補綴咬合学専攻

職名

助教

職名

大学院2年生

申請の概要

日本は超高齢社会を迎え、摂食嚥下障害への対応が求められている。なかでも、舌は摂食嚥下機能において重要な役割を果たし、舌運動の訓練を行うことで、舌でつぶせる硬さの食品の食塊保持、形成および送り込みを行えるようになる。舌のトレーニング用具であるペコぱんだ®により、舌の筋力および持久力の訓練が可能となるが、医療従事者が患者にペコぱんだ®を用いて舌背の挙上訓練を実施するとき、医療従事者が患者の舌の適切な位置にペコぱんだ®を置いているかどうか実際には当の医療従事者にも正確には分からない。そこで本研究では、どのようにすれば医療従事者が患者の舌の適切な位置にペコぱんだ®を置くことができるようになるかについて、基礎的なデータを収集することを目的とする。本研究より、医療従事者が患者の舌の適切な位置にペコぱんだ®を置くことができるようになるための基礎的なデータを収集することができれば、今後、ペコぱんだ®を用いた効果的な舌背挙上訓練が可能になるものと期待される。